

取扱説明書(追加・変更) WRX-8F3-D (DAC320/340P シリアル制御モード互換)

2008.11.21 補足

UM-WRX-8F3D-補足-081121

本書は、下記の製品において、標準品の取扱説明書の変更・追加個所に関して適用します。
本書に記載していない事項は、標準品の取扱説明書を適用します。

型名

WRX-8F3-D

1. 変更・追加機能

再生モードのみの変更です

MODE 1



bit-No.	設定項目	設定内容
1-3	再生モード	再生モードの設定 これのみ変更
4-5	タイマー時間	インターバルタイマーとして機能 適用再生モード: 通常再生モード
6	全プロテクトスイッチ設定	録音・クリア処理・初期化処理の禁止
7-8	サンプリングモード	録音時の音質の設定 サンプリング周波数: 44.1KHz/22.05KHz ビット数: 16Bit/8Bit

再生モード

1	2	3	4~8	再生モード
				1 接点制御 -通常再生モード
●				2 接点制御 -順次記憶再生モード
	●			3 空き
●	●			4 空き
		●		5 空き
●		●		6 DAC320P/340P シリアル制御仕様
	●	●		7 シリアル制御
●	●	●		8 バイナリ制御

●->ON

2. 再生モードの説明－DAC320P/340P 仕様

RS232C 制御の場合、組立バッファを使用することにより、1 フレーム内に最大 10CH まで(編集の仕方により 80 個の wav ファイル)を組立再生できます→マクロ再生。

- ① 再生チャンネル 1CH～255CH。
- ② 組立バッファ: 1フレーム 10CHmax.

通信条件

通信方式	非同期式 全2重
通信速度	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	EVEN
ストップ	1ビット
コード体系	ASKII

通信制御コード(DLE+CODE)

DLE(10H)+コード	定 義
DLE+ACK(06H)	送信側に対する肯定的応答
DLE+NAK(15H)	送信側に対する否定的応答
DLE+C(43H)	不在チャンネルを送信
DLE+ENQ(05H)	受信側に対する応答要求

注. STX 及び ETX, BCC は付かない

文字制御コード(STX+文字列+ETX+BCC)

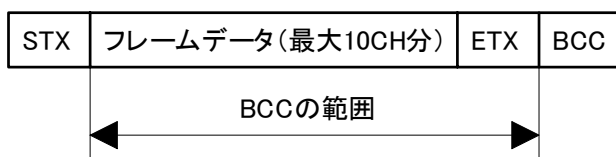
STX+文字列+ETX+BCC	定 義
STX + Ready + ETX+BCC	再生スタンバイ
STX + Stop + ETX+BCC	緊急優先再生時や強制停止時での再生終了時
STX + Trap + ETX+BCC	緊急優先再生が発生した時
STX + Card + ETX+BCC	CF カードの脱着時

その他の制御

	定 義
再生中に 1 バイト(xxH) のデータ送信	再生強制終了

送信データ形式

① フレームデータ送信フォーマット



チャンネルデータは2コードで表す

例) 1CHと125CHの表示

1(10進表示) → 01h(16進表示) → 30h31h(コード表示)

125(10進表示) → 7Dh(16進表示) → 37h44h(コード表示)

BCCの範囲はフレームデータからETXまでとする

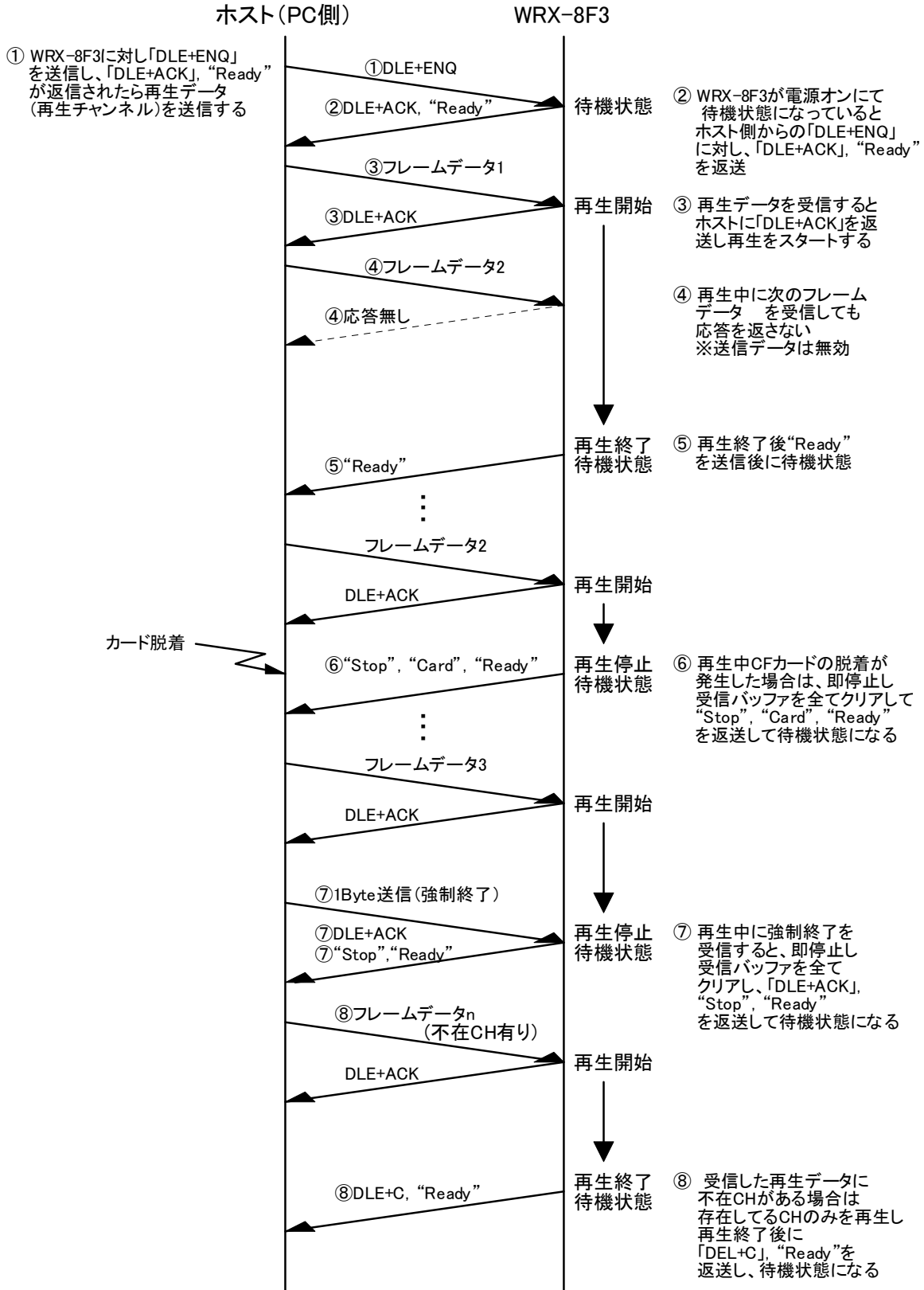
例) 1CHと15CHと125CHを送信

S T X	フレームデータ(最大10CH分)	E T X	B C C
02h	30h31h30h46h37h44h	03h	07h

	コード	バイナリ
1CH	30h	00110000
	31h	00110001
15CH	30h	00110000
	46h	01000110
125CH	37h	00110111
	44h	01000100
ETX	03h	00000011
BCC	07h	00000111

BCCの算出は、バイナリに於いて
各ビットのEXORをとる

② 制御手順1 (ホスト側からのマクロ再生制御)



注1. 「DEL+NAK」が返送されるのは、受信データにエラーが発生した時です。

③ 制御手順 2(緊急優先入力がある時の再生)

